

# Profile

水谷川 優子 (チェロ) *Yuko Miyagawa, Cello*

桐朋学園女子高等学校音楽科卒業、同大学ディプロマコースを経て、ザルツブルク・モーツァルテウム音楽院首席卒業、同大学院修士修了マギスターの称号を得る。同時期にローマのサンタ・チェチーリア国立アカデミーのソリストコースにて研鑽を積みながらヨーロッパでの演奏活動を開始した。第6回東京国際室内楽コンクール優勝、併せて齋藤秀雄賞とアサヒビール賞を受賞、イタリア・カラブリア芸術祭コンクール優勝、ピネローロ国際室内楽コンクール2位、バロックザール賞(テオフィルストリオ)など多数受賞。2003年より母国で本格的に演奏活動をはじめた水谷川は、いま日本の音楽界にその独特の感性と豊かな音色が際立つ実力派チェリストとして堂々たる存在を印象づけている。また社会貢献の意識も高く、コンサートの傍ら、ライフワークとして続けている少年院、ホスピス、障害者福祉施設などにおける施設訪問コンサートの実績が認められ、2002年度より10年間、財団法人倶進会から助成を受けた。ソロのCD「歌の調べのように」「ソルヴェイグの祈り」(共にビクターよりリリース)は『レコード芸術』で準推薦盤と準特選盤に選出され、「勇気づけ、包んでくれるような暖かい音色」(東京新聞)「心をノックするチェロ」(毎日新聞)と、音楽家としての本質を高く評価された。ソロ以外でも邦楽など異分野アーティストとのコラボでNHK第35回日本賞授賞式で能管の一噌幸弘氏と皇太子御夫妻のご列席のもとで記念演奏、またユニット「一山水」(能管、ピアノ、チェロ)結成、室内楽では「Ensemble Φ(ファイ)」や「Trio SolLa(トリオ・ソラ)」など、さまざまな形態で活動を展開中。そのユニークな活躍ぶりが注目され、ラジオ(「大沢悠里のゆうゆうワイド」)やテレビ(NHK BS「地球テレビ エル・ムンド」)などにゲスト出演を重ねている。現在は日本のほかにドイツにも拠点を置いて世界各地の音楽祭に独奏者、室内楽奏者として招聘され高い評価を獲得、エジプトやアゼルバイジャンなどでもマスタークラスとコンサートを行っている。その豊潤な調べは多くの人を魅了してやまない。

最新アルバムは2014年にリリースした「Con Anima~魂をそえて」。

オフィシャル ブログ「チェリスト日記」

<http://yukomiyagawa.blog5.fc2.com/>

オフィシャル WEB SITE

<http://www.yuko-miyagawa.com/>

Facebook オフィシャルページ

<https://www.facebook.com/YukoMiyagawa.Cello>